

鈴鹿市告示第151号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項前段の規定に基づき、上下水道事業管理者から水道事業の業務の状況を説明する書類が提出されたので、同項後段の規定により次のとおり公表する。

令和8年6月26日

鈴鹿市長 末松 則子

1 事業の概況

(1) 給水戸数

90,558戸

(2) 総配水量

11,627,195 m³

(3) 一日平均配水量

63,886 m³

(4) 当期の主な工事

ア 開発工事に伴う配水管布設工事など	95,252千円
イ 水道更新事業に伴う送配水管布設工事など	915,927千円
ウ 原水及び浄水施設改良に伴う取替工事など	5,456千円
エ 送配水施設等設備改良に伴う更生工事など	64,921千円
オ 庁舎改良に伴う設備更新工事など	116,356千円

2 経理の状況

(1) 令和7年度予算の執行状況

収益的収入及び支出

収入

(単位 円)

款	項	予算現額	執行額	
			上半期	下半期
水道事業収益	営業収益	3,895,356,000	1,956,203,004	1,971,531,620
	営業外収益	662,716,000	311,574,143	348,889,399
	特別利益	1,540,000	42,100	20,511,786
合計		4,559,612,000	2,267,819,247	2,340,932,805

支出

(単位 円)

款	項	予算現額	執行額	
			上半期	下半期
水道事業費用	営業費用	3,890,007,000	1,594,620,522	2,129,546,398
	営業外費用	323,861,000	62,408,176	204,311,402
	特別損失	6,791,000	2,981,092	98,729,390
	予備費	10,000,000	0	0
合計		4,230,659,000	1,660,009,790	2,432,587,190

資本的収入及び支出

収入

(単位 円)

款	項	予算現額	執行額	
			上半期	下半期
資本的収入	企業債	515,100,000	0	324,000,000
	固定資産売却代金	20,000	0	461,938
	負担金及び分担金	338,872,650	85,093,350	130,451,300
	国県支出金	56,873,000	0	35,041,000
	他会計支出金	24,024,000	0	20,243,190
	その他資本的収入	1,000	0	0
合計		934,890,650	85,093,350	510,197,428

支出

(単位 円)

款	項	予算現額	執行額	
			上半期	下半期
資本的支出	建設改良費	2,245,180,800	200,128,487	1,322,673,715
	償還金	912,905,000	454,759,603	458,144,654
合計		3,158,085,800	654,888,090	1,780,818,369

(2) 財務表

ア 令和7年度水道事業損益計算書

(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

借 方		貸 方	
1 営業費用	2,045,853,082	1 営業収益	1,793,759,085
(1) 原水及び浄水費	500,918,772	(1) 給水収益	1,774,761,304
(2) 配水費	67,353,794	(2) 受託工事収益	14,065,673
(3) 給水費	108,315,943	(3) その他営業収益	3,696,600
(4) 受託工事費	9,635,210	(4) 他会計負担金	1,235,508
(5) 業務費	124,129,117		
(6) 総係費	338,964,411	2 営業外収益	344,003,375
(7) 減価償却費	865,797,065	(1) 受取利息及び配当金	14,596,175
(8) 資産減耗費	30,738,770	(2) 他会計補助金	860,228
		(3) 雑収益	58,409,944
2 営業外費用	78,391,945	(4) 長期前受金戻入	270,137,028
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	59,100,938		
(2) 雑支出	19,291,007	3 特別利益	20,509,001
		(1) 固定資産売却益	1,063,278
3 特別損失	98,534,424	(2) 過年度損益修正益	0
(1) 固定資産売却損	27,500	(3) 長期前受金戻入	19,445,723
(2) 減損損失	98,293,792		
(3) 過年度損益修正損	213,132	4 当期純損失	64,507,990
合 計	2,222,779,451	合 計	2,222,779,451

イ 令和7年度水道事業貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位 円)

借 方		貸 方	
1 固定資産	43,728,363,695	1 固定負債	10,875,643,720
(1)有形固定資産	43,728,277,485	(1)企業債	10,256,305,720
ア土地	1,072,718,646	ア建設改良等企業債	10,256,305,720
イ建物	2,844,885,051	(2)引当金	619,338,000
ウ構築物	78,347,837,084	ア退職給付引当金	619,338,000
エ機械及び装置	4,550,457,465		
オ車両運搬具	49,499,651	2 流動負債	1,715,963,541
カ工具器具及び備品	101,486,439	(1)企業債	904,296,181
キ減価償却累計額△	43,542,280,077	ア建設改良等企業債	904,296,181
ク建設仮勘定	303,673,226	(2)未払金	470,378,380
		(3)前受金	288,796
(2)無形固定資産	34,500	(4)引当金	47,998,000
ア電話加入権	34,500	ア賞与引当金	40,119,000
		イ法定福利費引当金	7,879,000
(3)投資その他の資産	51,710	(5)その他流動負債	293,002,184
アリサイクル預託金	51,710		
		3 繰延収益	12,157,902,509
2 流動資産	4,645,098,767	(1)長期前受金	26,763,399,517
(1)現金預金	4,147,772,592	(2)長期前受金収益化累計額△	14,605,497,008
(2)未収金	434,462,839		
貸倒引当金△	3,457,466	4 資本金	22,498,908,021
(3)貯蔵品	10,820,802		
(4)前払金	55,500,000	5 剰余金	1,125,044,671
		(1)資本剰余金	13,220,245
		ア受贈財産評価額	9,415,714
		イ工事負担金	3,066,634
		ウ国県支出金	689,200
		エ他会計支出金	48,697
		(2)利益剰余金	1,111,824,426
		ア建設改良積立金	300,000,000
		イ当期末処分利益剰余金	811,824,426
合 計	48,373,462,462	合 計	48,373,462,462

3 令和8年度水道事業会計予算の概要及び事業の経営方針

(1) 予算の概要

業務の予定量

給水戸数	90,615 戸
年間総配水量	22,690,000 m ³
1日平均配水量	62,164 m ³
主要な建設改良事業 水道更新事業	1,895,808 千円

収益的収入及び支出 (単位 千円)

収 入		支 出	
第1款 水道事業収益	4,558,294	第1款 水道事業費用	4,330,800
第1項 営業収益	3,868,649	第1項 営業費用	3,976,345
第2項 営業外収益	688,105	第2項 営業外費用	337,682
第3項 特別利益	1,540	第3項 特別損失	6,773
		第4項 予備費	10,000

資本的収入及び支出 (単位 千円)

収 入		支 出	
第1款 資本的収入	1,003,838	第1款 資本的支出	3,399,345
第1項 企業債	473,900	第1項 建設改良費	2,495,048
第2項 固定資産売却代金	10	第2項 償還金	904,297
第3項 負担金及び分担金	325,685		
第4項 国県支出金	175,963		
第5項 他会計支出金	28,279		
第6項 その他資本的収入	1		

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,395,507千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額163,836千円、減債積立金82,289千円、建設改良積立金110,000千円及び過年度分損益勘定留保資金2,039,382千円で補填するものとする。)

(2) 事業の経営方針

水道事業は、日常生活に欠かすことのできない社会基盤として重要な役割を担っており、将来にわたって安定的に事業を継続していくために中長期的な視点に立った経営の基本計画として策定した鈴鹿市上下水道事業経営戦略に基づき、管路や施設の更新工事等を計画的に実施するとともに、更なる経営健全化に向けた取組を検討し、効率的な事業運営に努める。